「業務仕組み化」運用セミナー

― サービス業の「業務基準書」を改善し続けるには ―

主旨

1、本セミナーでは「業務基準書」を作成することが目的化することなく、
現場でいかに浸透・徹底・更新を図り、継続して運用させていくかに主眼を置いています。

2、「業務仕組み化」の担当者様の次のような悩みを解決したいと考えています。
・せっかく時間をかけて基準書・マニュアルを作ったのに活用・浸透しない
・基準書・マニュアルを作ったのに内容がすぐ陳腐化して使えなくなる
・改善の良し悪しをどのように判断したら良いかわからない
・どのような組織構成にすれば、スムーズに運用できるか知りたい　など

3、「業務基準書」をベースにした仕組み化の効率的な運用で、
サービス業の生産性向上を目指す企業・組織からの参加を期待しています。

講師

大久保 寛基　氏
東京都市大学　知識工学部経営システム工学科准教授

略歴：早稲田大学理工学部経営システム工学科助手などを経て現職．博士（工学）生産管理、生産システムに関する研究、および、サービス業務管理に関する研究に取り組んでいる。

上原 俊樹
サービス産業生産性協議会　プロジェクトマネジャー　　㈱良品計画より出向

略歴：2003年2月株式会社良品計画入社。アルバイトから店長となり販売部で勤務。その後本部にて、KIOSKなど小型店運営やファミリーマートとの取引を経て、2016年4月にサービス産業生産性協議会に出向。

日時　2017年3月29日（水）　14:00－17:00

会場　日本生産性本部　生産性ビル8F　82セミナー室　　（東京・渋谷駅　東口）

募集人数　20名

SPRING
サービス産業生産性協議会

JAPAN PRODUCTIVITY CENTER
公益財団法人 日本生産性本部

本セミナーの特色

対象　・サービス事業者で担当者の方
・基準書又はマニュアルが既にある組織の担当者の方（あるが運用できていない方）
・「業務仕組み化」への取り組みを検討されている方
・過去の「業務仕組み化セミナー」に参加されている方

メリット　・実際仕組み化に取組む企業の実例から、「業務仕組み化」運用の具体的なポイントやヒントを学ぶことができます。
・改善の理論としくみを体系的に整理しながら、演習を通じ理解を深めることができます。

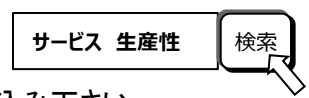
プログラム　（予定）

14:00	開会	
	「業務仕組み化」運用の実例	― 良品計画　など
14:30	実例の整理	― 運用や改善の理論としくみ
15:30	具体的な進め方	― 改善・更新の勘どころ（演習含む）
16:30	目指すべき姿	― 「業務基準書」をベースにした企業運営
17:00	閉会	

申し込み方法

下記順序にて、webお申込みフォームより、ご登録をお願いします。

1、SPRING ホームページへアクセス。
http://www.service-js.jp



2、下図のバナーをクリックし、リンク先よりお申込み下さい。

・3月22日(水)まで、お申込み可能です。
・上記URLからご登録頂いた方に、開催の約一週間前を目処に「参加案内」「ご請求書」を送付いたします。
※本セミナーへのご参加は、原則としてwebでの事前登録(申し込み)が必要です。

参加費（1人あたり）

会員種別	SPRING会員	日本生産性本部　賛助会員	一般
参加費（税別）	20,000円	23,000円	25,000円

お問い合わせ

公益財団法人日本生産性本部　サービス産業生産性協議会　　事務局担当：吉田・加茂
http://www.service-js.jp　　検索サイトで「サービス　生産性」を検索ください。
E-mail：service-js@jpc-net.jp
東京都渋谷区渋谷3-1-1　　TEL:03-3409-1189　　FAX:03-3409-1187

SPRING
サービス産業生産性協議会